

第26回 全国夜間保育園経験交流研修会 開催要綱

1. テーマ

『変えていいこと、変えていけないこと』～ 子ども・子育て支援新制度に向けて ～

2. 目的

平成26年5月に公定価格の仮単価が示されました。これにより、子ども・子育て支援新制度はより具体的な局面を迎えました。各園におかれましても、認定こども園への移行も見据えての検討がなされていることと存じます。一方、地方版子ども・子育て会議においても、事業計画や各種基準の策定がなされ、平成27年4月に向けての準備が着々と進んでいます。

さて、夜間保育の動向についていえば、まずは認可夜間保育園が存続することになりました。改革の当初の方向性としては、「“夜間保育園”はなくなるが、“夜間保育”は機能として残る」が厚労省保育課の見解でした。それで、夜間保育は現状の延長保育に吸収されるのではないかと危惧していましたが、今回はそれは回避できたようです。全国夜間保育園連盟の命運も尽きなかったといえます。

夜間保育は、保育需要の多様化により創設されたものであり、その意味では、夜間保育園は保育需要の多様化に対する百貨店であるともいえます。言い換えれば、利用者は多種多様であり、保育時間にも様々な需要があるということです。

保育時間は、地方自治体が十分検討した上で判断しなければならない(参酌すべき)基準となりました。夜間保育の保育標準時間を何時から何時までとするか、保育短時間をどこにとるかは各保育園にとって最重要課題です。

また、認可夜間保育園の開所時間は、24時間開所を筆頭に、平均16時間30分に及びます。これは、11時間の開所時間に5時間30分の延長保育を実施していることであり、11時間の開所時間の1.5倍も園を開けていることでもあります。今回、延長保育は地域子ども・子育て支援事業となり、市町村の事業となりました。国の事業から外れることを憂慮していますが、厚労省は「これまで通りである。何も変わらない」と繰り返し明言されています。延長保育は、夜間保育がその保育需要に応えるうえで重要な機能ですので、各園は自治体に向けて、市町村の延長保育が適切に実施されるよう主張し続けていくことが必要でしょう。

来年4月の新制度施行に向けて、保育界は今や離陸体制に入りました。連盟傘下の各加盟園が自園の夜間保育に対する理念と信念を確認し、明日へのエネルギーを蓄えるべく、神奈川県大磯の地において、第26回全国夜間保育園経験交流研修会を開催いたします。各園が無事に離陸できることを願って、仲間たちと大いに語り合いたいと存じます。多くの方々のご参加をお待ちいたします。

3. 期 日 平成27年2月7日(土)・2月8日(日)

4. 会 場 大磯プリンスホテル

住 所：〒259-0193 神奈川県大磯町国府本郷546

T E L：0463-61-1111

5. 主 催 全国夜間保育園連盟

6. 後 援 厚生労働省・神奈川県・横浜市・厚木市・平塚市・相模原市・大磯町・全国保育協議会・
日本保育協会・全国私立保育園連盟・全国保育士会・全国社会福祉法人経営者協議会

7. 参加者 理事長・法人役員・園長・主任保育士・保育士・看護師・栄養士・調理員等・行政関係者・
保育研究者・学識者・夜間保育関係者・夜間保育に関心がある方

8. 日 程

2月 7日 (土)		2月 8日 (日)	
12:00	受付開始	9:00	分科会 (午前)
13:00	開会式・表彰式	12:00	昼 食
13:45	行政説明	13:00	分科会 (午後)
15:00	休 憩	14:50	分科会終了
15:20	鼎 談	15:00	閉会式
17:20	終 了	15:30	終 了
18:00	交流セミナー		
20:00	終 了		

9. 研修内容

第1日目 2月 7日 (土) 13:00~20:00 (交流セミナー18:00~20:00)

開 会 式 表 彰 式	13:00~13:45 会長挨拶 表彰式
行 政 説 明	13:45~15:00 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局保育課 朝川 知昭 氏
休 憩	15:00~15:20
鼎 談	15:20~17:20 鼎 談『夜間保育所は幼保連携型認定こども園に移行するか』 司 会：山縣 文治 氏 【関西大学人間健康学部 人間健康学科教授】 ① 天久 薫 氏 【全国夜間保育園連盟 会長】 ② 小笠原 文孝氏 【よいこのもり第2保育園 理事長】
交流セミナー	18:00~20:00 来賓挨拶 乾 杯 交 流

第2日目 2月 8日(日) 9:00~15:30

分科会		午前の部 9:00~12:00 午後の部 13:00~14:50				
分 科 会	対象者	テーマ	発題者	助言者	司会・記録	
	1 理事長・園長 運営担当者等	新制度と 夜間保育園	全国 夜間保育園連盟 会長 天久薫 副会長枝本信一郎	文教大学教授 櫻井慶一氏	司会 枝本副会長 記録 夜保連 事務局	
	2 初任職員 (~4年)	ペアレントトレー ニングと保護者 支援	①ゆたか第二保育園 ②ナルド夜間保育園	平塚市 健康・こども部 こども家庭課 こども発達支援 和久井 葉子氏	司会・記録 ペガサス 夜間保育園	
	3 経験職員 主任グループ	科学的根拠に 基づく 保育運営	①神奈川県 夜間保育園 主任会	筑波大学教授 安梅勅江氏	司会・記録 夜間保育所 ドリーム	
4 調理師・栄養士 食育担当保育士	調理と保育 「食育」の連携	①四恩みろく保育園 ②第2 どころこ 夜間保育園	地域栄養ケア PEACH厚木 代表江頭文江氏	司会・記録 けいわ星の子 保育園		
閉会式		15:00~15:30 分科会報告 分科会司会者 閉会挨拶 全国夜間保育園連盟 会長 天久薫 開催地謝意				

10. 大会参加費

- (1) 参加費 10,000-
- (2) 交流セミナー参加費 8,000-
- (3) 弁当代(2日目) 1,000-(実費)

11. 大会参加申し込み及び参加費等送金先

★参加申し込み及び振込み口座 (別紙申し込み用紙でお申し込みください)

銀行名：三菱東京UFJ銀行 淡路支店 普通預金 0114837

口座名義人：全国夜間保育園連盟 会計担当枝本信一郎

(ゼンコクヤカンホイクエンレンメイカイケイタントウエダモトシンイチロウ)

1 2. 宿泊ホテルの申し込み【以下のホテルは連盟会員・賛助会員のための申し込み価格です】(税込)

- ① 大磯プリンスホテル ツイン 1名(8,200円) 90室 (禁煙)
 ツイン 1名(8,200円) 60室 (喫煙)
 シングル(ツインの部屋をシングルユースとなります)
 1名(14,500円) (禁煙・喫煙)

★夜間保育園連盟指定の用紙でJTBあてにFAXでお申し込みください

FAXにてJTBへ申込 ⇒ JTBより各園に請求書送付 ⇒ 各園で宿泊料金振込となります。

申し込み【締め切り 12/25 (木)】 宛先:(株)JTBコーポレートセールス 神奈川西支店

担当 : 鈴木・仁科・栗栖

FAX : 0463 (23) 9057 / TEL : 0463 (23) 5439

	時間	内容	会場
第1日目	13:00~13:45	開会式	大磯プリンスホテル プリンスホール
	13:45~15:00	行政説明	
	15:20~17:20	鼎談	バンケットホール
	18:00~20:00	交流セミナー	
第2日目	・午前 9:00~12:00	第1分科会	プリンスホール
		第2分科会	プリンスホール
	・昼食 12:00~13:00	第3分科会	3330号室
		第4分科会	3320号室
	・午後 13:00~14:50	昼食	
	15:00~15:30	閉会式	プリンスホール

★事務局・来賓方の控室は210号室です。

◆ 大会事務局：内容などにつきましては、下記にお問い合わせください。

第26回 全国夜間保育園経験交流研修会 神奈川大会事務局

*夜保連事務局(稲葉・岡戸 06-6328-8183)

1 3. JR 東海道線「大磯」駅までのアクセス

①東京・神奈川方面

東京 ~JR東海道本線~ 大磯 (1時間10分)

新横浜 ~横浜市営地下鉄ブルーライン~ 横浜 ~JR東海道本線~ 大磯 (1時間)

②大阪・名古屋方面

名古屋 ~JR新幹線~ 小田原 ~JR東海道本線~ 大磯 (1時間50分)

新大阪 ~JR新幹線~ 品川 ~JR東海道本線~ 大磯 (3時間40分)

③羽田空港より

羽田 ~リムジンバス~ 横浜 ~JR東海道本線~ 大磯 (1時間10分)

④JR 東海道線「大磯」駅から大磯プリンスホテルまでは東海道本線大磯駅からタクシーで7分

●帰路については小田原方面、及び新横浜方面に貸し切りバスを運行します。